

小中の英語教育
ミスには寛容に

愛教大支援室

創設で講演会

愛知教育大小中英語

支援室の創設を記念す
る講演会が、名古屋市
中区で開催され、小中学
校教諭を中心に二百五
十人が聴講した。

関西大外国語学部の
田尻悟郎教授が「中学
校英語、増える一時間
に何をやるのか？」と
題して講演。小学校と
中学校のグループに分
けて愛教大の教授らが
話をした。中学のグル
ープでは県教委の星有
子主事が「子どもたち
のミスに寛容であるこ
と、英語で伝えようと
する意欲を養めること
が大切」と説明。参加
者は熱心に耳を傾け
た。